

ごまがみ

広報



シンボルマーク

窓ワクサツシ用金型メーカー (株)昭伸精工の進出決定

毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

当市に第十八番目の誘致企業として、窓ワクサツシ用金型設計製作メーカーである(株)昭伸精工(本社・埼玉県鴻巣市、寺澤昭一代表取締役)の進出が決まり六月十八日、工場立地基本協定の調印が行われました。

調印式には、寺澤代表取締役、補佐、佐々木市長、小山内副社長、関格県企業立地課長、助役、福士収入役、山口市

議会議長及び鎌田清夫市議会企業誘致農工業推進特別委員長ら十四人が出席しました。

佐々木市長は「当地域経済の発展に大きく貢献して



調印後握手を交わす佐々木市長(右)、寺澤代表取締役(中)、関県企業立地課長補佐(左)

製造品目は、窓ワクサツシ用金型設計製作、省力専用機器設計製作となっております。

また同社は、経済環境の変化を見極めて、平成五年度には従業員を三十五人まで増やし、年間の売上げを十億円としたい考えです。

※従業員の募集については、六ページに掲載しています。

いただけるものと期待しています」とあいさつ、これに対して寺澤代表取締役は「地元のご指導をいただき、十月の操業を目指していきたい」とお礼を述べました。

同社は、市内神山地区に約二千三百五十平方メートルの用地を取得し、今年の十月から操業を開始する予定で、当初は地元を中心に十七人(男性十五人、女性二人)の従業員を採用、年間売上額は五億円を見込んでいます。

平成 3 年

7.1

No.738

人口と世帯

	人口	世帯	前月比
男	23,722		(- 3)
女	26,410		(+ 9)
計	50,132		(+ 6)
世帯数	16,414		(+16)

(5月31日現在 住民基本台帳)

五所川原市史 編集委員の紹介

平成六年に、市制施行四十周年を迎える記念事業の一環として、市では「五所川原市史」(全五巻)の刊行を計画しており、昨年十月に十二人の編集委員が委嘱されましたので改めてここに紹介いたします。
調査のあり、皆様のご家庭を訪問されることもあろうかと思いますが、その際には、ご協力をいただきますようお願いいたします

				
<p>福田 友之委員 昭和二十二年生れ 考古学専攻 県立郷土館主任学芸員</p>	<p>小口 雅史自然・原始・古代・中世部会長 昭和三十一年生 日本古代中世社会経済史専攻 弘前大学人文学部助教</p>	<p>長谷川 成一監修兼編集委員 昭和二十四年生れ 日本近世史 弘前大学人文学部教授</p>		
				
<p>豊島 勝蔵委員 大正二年生れ 日本近世史専攻 市文化財審議委員</p>	<p>浅倉 有子委員 昭和三十一年生れ 日本近世史専攻 山形県立米沢女子短期大学講師</p>	<p>黒滝 十二郎近世部会長 昭和八年生れ 近世法制史専攻 県立弘前中央高校教諭</p>	<p>新谷 雄蔵委員 大正十二年生れ 考古学専攻 市文化財審議委員</p>	
				
<p>岩川 巨宏委員 昭和三十六年生れ 日本経済史専攻 県立三本木農業高校教諭</p>	<p>成田 敏委員 昭和二十二年生れ 民俗学専攻 県立郷土館主任学芸員</p>	<p>河西 英通委員 昭和二十八年生れ 日本近代史専攻 上越教育大学助教</p>	<p>小岩 信竹近・現代部会長 昭和十九年生れ 近代日本経済史専攻 東京水産大学教授</p>	<p>浪川 健治委員 昭和二十八年生れ 日本近世史専攻 弘前大学国史研究会会員</p>

市史編纂だより

(1)

市では、「五所川原市史」の発刊に向けて、現在本格的な調査活動を行っており、

今後、調査の進展に伴い、その状況等について、この欄を設け、各部会ごとに紹介します。

今回は、第一回目として編集委員長と各部会長に市史編纂の抱負を述べていただきます。

市史の編纂にあたって

監修兼編集委員長

長谷川 成

「市民にとって、親しみやすく身近かなものとして読んでもらえる市史とは、いかなるものか」というのが、本市史編纂を依頼された際に、最初に私の脳裏に浮んだ事でした。現在、各地において自治体史の刊行が盛んに行われ、様々な試みがなされており

ます。本市史においては、民衆の生活や女性史の視点を盛り込んで市民の視座に立脚した内容とし、また見て楽しいビジュアルな編集にしようと考えております。

平易に執筆することと学問的に高度な情報を盛り込んだ市史を作ることとは、本来矛盾することではありません。これは、ひとえに市民の皆様のご協力と、編集委員の力量と努力に関わっているのではないかと、と考えております。したがって、編集委員の方々は、地元出身の委員、県内の委員、県外の委員と、広く各分野の第一線で活躍している人材に参加をおおき、委員会は青・壮・熟と、バランスのとれた構成としました。調査と研究に基づいた執筆を目標として、現在調査活動にはいっており、すでに貴重な史資料の発見もなされております。市民の皆様のご協力なくしては、我

々の編纂事業は到底なしえないのでありますから、なにとぞ温かいご支援を賜わりたくお願い申し上げます。

自然・原始・古代・中世編の編纂にあたって

自然・原始・古代・中世部会長

小 口 雅 史

私どもの部会では、五所川原の歴史の中で最も古い、分らないことの多い時代を扱います。それゆえに市民の皆様御期待も高いかも知れませんが、できるだけそれに応えるよう、学問的にギリギリのところまで踏み込んで、編纂していきたいと考えております。五所川原に関する史料は少ないので、当部会では考古学の成果を活用します。現在市内の全遺跡の悉皆調査を進めておりますが、皆様のりんご畑等から出土した遺物についての情報はど

んどんお知らせ下さい。またそれが陶磁器でも捨てないでとつておいて下さい。もしかするとそれは中世のもので、はるか中国や朝鮮からの渡来品かも知れませんが、五所川原中世史解明の鍵になる可能性もあります。なお当市では知られざる立派な中世城郭の存在も確認されました。その調査を通じて中世豪族の姿の解明もはかります。御期待下さい。

高水準で平易な市史

近世部会長

黒 滝 十二郎

最初に編集委員を紹介いたします。浪川健治・浅倉有子氏は、北海道・北東北地方の研究に力を注ぎ、業績をあげている若手研究者です。それに地元の歴史にご造詣の深い豊島勝蔵氏に加わっていただき、監修者で近世史が専門の長谷川成一氏に

筆者を入れて五名です。次に編集に際しては左のような点に留意します。これまで県内では多数の市町村史が発刊されてきたが、一部を除いて必ずしも優れたものとは言えないことは事実です。

近代・現代編の編集について

近代・現代部会長

小 岩 信 竹

右の反省にもとづいて、学界で評価され得る、言いかえれば、歴史学の研究に使用できるレベルのものをめざしています。同時に江戸時代の当市域の人々が、どのような生活をしてきたかを理解できるように、平易な記述で市民に親しめるよう充分配慮したいと考えています。そのため、ご家庭所蔵の記録等を拝借致したく紙上より重ねてお願いいたします。

の状態がしばらく続いたが、明治十一年には郡役所が置かれ、その後の発展の基礎が作られました。また明治三十一年には町制が施行され、津軽地方の北部の交易の中心地としての位置が固まりました。また大正期に入ると五所川原と川部間の

の発展には目覚ましいものがありました。江戸時代には現在の市域には村々があり、明治に入ってからその

の発展には目覚ましいものがありました。江戸時代には現在の市域には村々があり、明治に入ってからその



姥苅・田川線立体交差と 新湊橋の完成祝い渡り初め

市内外からの交通がスムーズに！

市内湊地区の交通渋滞を

解消するため工事が進められていた都市計画道路3・5・3号姥苅・田川線湊跨

(二)道橋と、国道339号新湊橋が完成し六月十四日、竣工式と交通安全を祈願して渡り初めが行われました。

都市計画道路3・5・3号姥苅・田川線立体交差事業(跨道橋、立体交差道、

また立体交差道も今年四月から供用を開始しており、市内外からの交通がスムーズ

総事業費十一億二千万円)

は、県が立体部の工事をJR東日本に委託して昭和六十一年から建設を進めていたもので、延長五百七十メートル(うち跨道橋部分十八・二メートル)、幅員は十二メートルで両側に歩道を配置しています。

新湊橋は昨年十一月から、また立体交差道も今年四月から供用を開始しており、市内外からの交通がスムーズ

ズになっています。この日の竣工式と交通安全祈願祭には、山内善郎副知事や田澤吉郎、木村守男、山内弘の三国会議員、佐々木榮造市長、それに工事関係者など約五十人が出席し、神事のとテープカットが行われ、さかえ保育園児三十二人の鼓笛隊を先頭に渡り初めをして完成を祝い

ました。



関係者によるテープカット



立体交差事業の完成を祝って渡り初めをする関係者

きれいな水だネ

「ありがとう水道デー」 開かれる

開かれる

一滴の水も地球の贈りもの——をテーマに、第三十三回全国水道週間の多彩な行事の一環として、六月三日、市役所前おまつり広場に於て、ありがとう水道デーが開催され、大勢の市民で賑わいました。

これは、市水道事業所と西北五管工事業協同組合(山口孝夫理事長)の共催で行われたもので、会場には、水道検査機器及び陶器の展示、二級配管技工の実技講習会のコーナー等もあり、市民は熱心に見入っていました。又、朝早くからかけつけたチビっ子達は、赤・黄・白と、色とりどりの風船や綿あめを手には、会場の真中に据えられた、にわか噴水に、大よろこびでした。

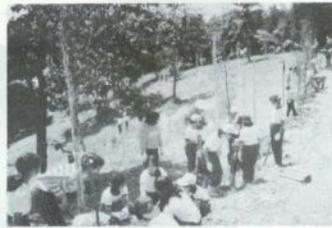
一滴の水も地球の贈りもの——をテーマに、第三十三回全国水道週間の多彩な行事の一環として、六月三日、市役所前おまつり広場に於て、ありがとう水道デーが開催され、大勢の市民で賑わいました。

これは、市水道事業所と西北五管工事業協同組合(山口孝夫理事長)の共催で行われたもので、会場には、水道検査機器及び陶器の展示、二級配管技工の実技講習会のコーナー等もあり、市民は熱心に見入っていました。又、朝早くからかけつけたチビっ子達は、赤・黄・白と、色とりどりの風船や綿あめを手には、会場の真中に据えられた、にわか噴水に、大よろこびでした。



育てよう緑豊かな自然の大地

市では六月九日、狼野長根公園で「市民植樹祭」を



植樹する参加者たち

行いました。

植樹祭には、家族づれの市民をはじめ、野里小学校、東小学校の緑の少年団、関係者など約二百人が参加しました。

開会式で佐々木市長は、「これからも植樹祭を開催し、みどりの森を造成していきたい」とあいさつを述べました。

この後参加者は、シラカ

ご寄付ありがとうございます

◎五所川原東日流ライオンクラブ(工藤繁男会長)―社会福祉に役立ててくださいと五万円。



◎西北五管工事業協同組合(山口孝夫理事長)―水道感

謝金の収益金を社会福祉にと七万五千元。



◎五所川原料飲業協同組合(貴田孝悦理事長)―第三回ナイトウォッチングでの募金。雲仙の被災者にと五万

ンバハ十一本、ソメイヨシノ三十一本、ヤマザクラ三十一本を緑豊かなふるさとづくりに願いを込めて、一本一本丁寧に植え付けました。

また、参加者全員に記念のサツキの苗木が贈られ、晴れわたった青空の下、さわやかな一日を過ごしました。

三千余円、社会福祉にと六万七千余円。



◎江良産業(株)(江良力社長)―学校図書購入費として四十万円。

市民の代表へ贈り物

―市連合婦人会―
―国際ソロプチミスト―

「市民の代表のお父さん、頑張ってください」と五所川原市連合婦人会(高満タカ会長)と国際ソロプチミスト五所川原(藤田恵智子会長)は父の日を前に六月十三日、市役所に佐々木榮造市長、山口徳二市議会議長、小堀安雄市総務部長を訪れ、花束と記念品をプレゼントしました。

佐々木市長らは「ありがとうございます。市民の代表に選んでいただき、大変光栄です」とお礼を述べました。



会員から花束を受ける佐々木市長ら

第二回ごしよがわら梅まつり 写生大会入賞者

(敬称略)

- ※松野木小学校↓(松)、野里小学校↓(野)、羽野木沢小学校↓(羽)に略しますののでご了承ください。
- 一年〇特別賞：小山内健悟(野)〇金賞：石岡宙野
- 〇銀賞：渋谷彩水(野)〇銅賞：工藤慎士、土岐幸子、秋元直樹(以上野)〇佳作：太田裕子、新谷香織(以上羽)、土岐綾美(野)、片岡慎吾(松)
- 二年〇特別賞：成田星児(野)〇金賞：長尾徹也(松)
- 〇銀賞：伊藤恵(野)〇銅賞：片岡恒誠、長尾優紀(以上松)、須藤陽介(野)〇佳作：石岡信(野)、長尾優樹(松)、阿部道、工藤孝行(以上羽)
- 三年〇特別賞：石岡卓也(野)〇金賞：白戸信和(野)
- 〇銀賞：三上美歩(羽)〇銅賞：小笠原一成(羽)、長尾武也、長尾政人(以上野)
- 〇佳作：横嶋里奈(松)、阿部真弓、阿部絵美(以上羽)、土岐伸子(野)
- 四年〇特別賞：今さやか(羽)〇金賞：土岐清治(野)
- 〇銀賞：阿部達也(羽)〇銅賞：小田桐絵美、小笠原恵(以上野)、斎藤雄悟(松)
- 〇佳作：奈良保、松野徹也、石岡小百合(以上野)、長尾亜希(松)
- 五年〇特別賞：清野真理子(松)〇金賞：柳原真羽
- 〇銀賞：阿部誠司(羽)〇銅賞：長尾竹朗(野)、長尾渡、長尾和加奈(以上松)
- 〇佳作：松野志保、土岐敦史(以上野)、横嶋茜、工藤奈保子(以上松)
- 六年〇特別賞：石岡賢一(野)〇金賞：雨森保彦(羽)
- 〇銀賞：阿部めぐみ(羽)〇銅賞：斎藤美雪(野)、長内由美(松)、阿部育子(羽)
- 〇佳作：沢田研二、小林礼子(以上羽)、成田惠津子、石岡はるか(以上野)

◎作品の展示

▽期日 七月五日～七日
▽場所 友友デパート五階

私の風景

—ここが好きです

竹内 博さん
(市内松島町七丁目四四)

「路地のたたずまい」

市内の好きな風景は？と問われると、今では自分の

住んでいる所から見渡す、四方の山々の眺めが、それ

それに忘れられないものとなっており、優秀つけ難い存在である。

しかし、街並に目を転ずると、時代の流れと共に近代的なビルが立ち、昔の面影がひとつずつ消え去ろうとしている。

昨日までの価値ある風景のイメージが、今朝には無価値なものとなってしまうことも少なくない。

そうした中で、子供の頃から変ることなく、ひなびた軒先に、年代物の色のくすんだ暖簾を、周囲の都会派的な建物の谷間で、かたくなに守っている店がある路地。昔とだいぶ趣きが変わってきているものの、過ぎし日の思い出を呼びまましてくれるこの通りが、今では最も気に入っている。



(仮称) 株式会社昭伸精工津軽工場 幹部社員募集

職名	募集人員	年令	学歴	月収
工場長 総務・庶務・人事	課長待遇 男子 1名	30～35歳位	短大・専門卒	25万～30万
女性事務員 一般事務	女子 2名	18～25歳位	高卒以上	14万～18万
機械 技術者	男子 12名	20～27歳位	高卒以上	14万～27万
設計 技術者	男女問わず 2名	20～27歳位	高卒以上	14万～27万

- ▷昇給 年1回 ▷賞与 年2回
- ▷家族手当 配偶者12,000円・子供一人 3,000円
- ▷住宅手当 世帯主11,000円・その他 5,000円
- ▷通勤手当 全額支給
- ▷福利厚生 社員旅行、加入保険一健保、厚生、雇用、労災、退職手当
- ▷勤務時間 AM 8時30分～PM 5時00分
- ▷休日休暇 日曜日、祝祭日、第2土曜日、年

末年始、ゴールデンウィーク、夏季休暇、有給休暇(年6日以上20日まで)

▷応募締切 7月31日

※ご希望の方は、履歴書を五所川原公共職業安定所へ持参のうえ、安定所より紹介状を頂き、市総務部工業振興対策室(☎352111番内線290番)へ提出してください。なお、面接日及び面接場所は追ってご連絡いたします。

第2回ごしよがわら牧場・花菖蒲せせらぎまつり

梵珠の山なみを背景に、今、30,000本の花菖蒲が咲きほこる。
初夏の風をいっぱい受けて、のんびりと草を食む、牛達の群れ。

- ▷とき 平成3年7月6日(土)～7月14日(日)
- ▷ところ・広域新農業センター(毘沙門)
・市営毘沙門牧場(ク)
- ▷主催 ごしよがわら牧場、花菖蒲せせらぎまつり実行委員会
- ▷問い合わせ 広域新農業センター(☎37-2104)
当日は臨時電話(37-3841番)へ。



期日	催し物	時間
6日(土)	開会式	10:00
	毘沙門小鼓笛隊演奏	11:00～
	漆川獅子舞・登山ばやし	12:30～14:00
7日(日)	子供声よし大会	10:00～11:30 受付 9:00～
	民謡公演(滝栄会)	12:30～14:00
	牛の体重当てクイズ	13:00～ 発表 15:00
6日(土)	牛鍋サービス(先着500名)	11:30～13:00
	ポニーに乗ってみよう	6日 11:00～ 7日 9:00～
7日(日)	遊覧バス	6日 11:00～ 7日 10:00～
	親子宝探し大会	14:00～15:00

『市民絵画教室』へどうぞ

今年も、本市出身の伊藤正規画伯を講師にお招きして『市民絵画教室』を開催します。

- ▷とき 7月30日(火)～8月1日(木)の3日間
共に、午前10時～午後3時まで
- ▷ところ 市立図書館二階
- ▷講師 伊藤正規画伯(梅田出身、日展会員、光風会評議員、日本美術家連盟会員)
- ▷内容 洋画、水彩画、素描
- ▷受講料 無料、ただし、用具等は各自持参のこと
- ▷参加対象 中・高校生、一般
- ▷申し込み 7月24日(水)まで
市教育委員会・社会教育課(内線250)

7月(文月) 暮しと電気安全

7月 夏休み

落雷にご注意
(財)東北電気保安協会

雷が鳴り出したら
いち早く安全な場所へ
避難しましょう

短

歌

津軽アスナロ五所川原支部

山頂を目指しゆくとき吾が顔に
れゆく雲のかすかなる白

野呂 富枝

わが家のリンゴに巣くう山鳩の子
を捕えんとはしやく子供ら

荒谷 勝衛

生徒らは風ともないて帰るらし日
暮れの街に鼓動激しく

市田勝一郎

身のめぐり真白き梨の花さきて
きこえくるわが地獄耳

山谷 久子

グランドでみんなと遊ぶ雪が
つせ 今日顔にも足にもあたる

赤坂久美子

パチンコに通勤者のごと通う人の
思惑を吾の解しかねており

青山 栄治

妻つれて遂に来たりる明日香路や
老いの眼に熟し一木一草

大沢 寿夫

市民プールが開設されます

▷開設日 7月3日～8月31日(8月13日はお盆のため臨時休場とします)ーただし、天候等により遊泳できないときは休場しますー

▷利用料金

	区 分	一 般	高 校 生	幼児、小、 中学生
共 同	個 人 (1回)	206円	103円	51円
	回 数 券 (6回)	1,030円	515円	257円
	団 体 (30人以上1回)	103円	51円	25円
専 用	午 前 (9:00～12:00)	3,090円		
	午 後 (1:00～6:00)	4,120円		
	1 日 (9:00～6:00)	6,180円		
	コインロッカー(1回)	10円		

○利用者は、つり銭のいらぬようご準備願います。

※注意事項

①小学校3年生以下の児童及び幼児については、成人の付添いが必要です。(付添い1人につき、

あみもの(かぎ針あみ) 技術講習会

▷対象 かぎ針あみに興味をおもちの方、または就業に役立てたい方

▷内容 かぎ針あみの基礎と円座のつくり方

▷日時 7月10日～16日(土・日を除く)

午前9時30分～午後12時30分

▷場所 市働く婦人の家

▷受講料 無料

▷持参するもの かぎ針(6・7号)、糸きりばさみ、ものさし

▷申し込み先 県婦人就業援助センター五所川原駐在所(働く婦人の家内☎358898番)

老齢福祉年金を 受けているみなさん

老齢福祉年金を受けている人は、毎年四月と八月の年金を受け取った時の二回、年金証書を、市役所の、国民年金係へ提出しなければなりません。

四月のときは、新しい年金額での支払金額を記入するためであり、八月の時は本人や家族の所得状況を確認し、八月から、向こう一年間、年金が受けられるかどうかを決定するためです。忘れずに提出して下さい。

子供2人まで)

- ②幼児は、幼児専用プールをご利用ください。
- ③着替え等については、コインロッカーをご利用ください。
- ④プールに入る前に準備体操とシャワーの使用をお忘れなく。
(心臓マヒや、筋肉のケイレンを防止します。)
- ⑤ちょっとしたいたずらが大きな事故のもとになります。
プールの中で悪ふざけはいけません。
- ⑥水泳で50m泳いだ時の疲労度は、陸上競技の100m競争に匹敵するといわれています。
15分水泳を楽しんだら5分間の休憩を必ずとりましょう。
- ⑦飛び込みは、一切禁止しています。
- ⑧プールでは、必ず監視人の指示に従ってください。

◎お問い合わせ先

五所川原市教育委員会社会教育課

(内線248)

平成3年度警察官(A)採用試験実施

▷受験資格 昭和39年4月2日～昭和45年4月1日まで生れた男子で、学校教育法による大学の学部を卒業した者、又は平成4年3月31までに卒業見込みの者(人事委員会が、同等の資格があると認めた者を含む)

▷受付期間 6月17日(月)～7月16日(火)

▷第一次試験 7月28日(日)午前9時 青森商業高校 教養試験(5技択一式)2時間30分、身体検査、体力検査

▷詳細 五所川原警察署☎352141番

国有林の分収育林で

あなたも「緑のオーナー」になってみませんか。

契約の時、1口当たり50万円を負担するだけで、あとは営林署が責任をもって手入れをし、立木を販売した時、その収益を配分します。

▷募集箇所 市内飯詰山国有林内

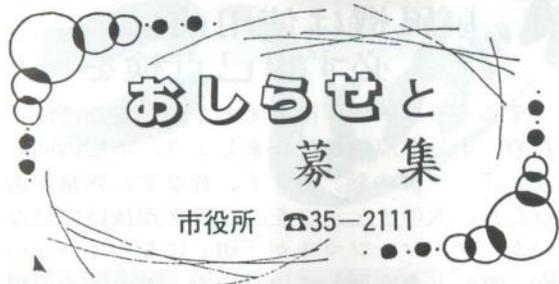
▷樹種・樹齢 すぎ(一部ヒバ)、31年

▷契約期間 25年間

▷募集口数 8口

▷募集期間 9月7日まで

※詳しいことは、金木営林署総務課庶務係(☎533115番)へどうぞ。



おしらせと募集

市役所 ☎35-2111

市民の皆さん

「あすなろ大太鼓」の打ち手に参加しませんか!

五所川原「虫おくりと火まつり」に於て、「あすなろ大太鼓」は、多くの観光客の期待に応えるうえで、欠かせないものとなっています。

「虫おくりと火まつり」は、五所川原市民総参加のまつりです。

市民の皆さん、あなたも「あすなろ大太鼓」の打ち手になって、まつりをいっそう楽しいものにしましょう。

▷練習日 7月29日～8月2日

(午後5時30分～午後7時、市立図書館前)

▷募集人員 20名(男女とも健康な方)

▷経費等・出演料は支給しません。

- ・ハップは貸与します。
- ・足袋、草履、ショートパンツ、軍手、サラシ、豆しぼりは支給します。

▷申し込み締切日 平成3年7月19日(金)

▷問い合わせ 商工観光課(内線260)

料理教室

『200ボルトクラブ』開催

ご婦人に大人気の200ボルト機器を使用した料理教室、に参加してみませんか。

▷とき A 7月16日(火)・8月20日(火)
9月10日(火)

B 7月18日(木)・8月21日(木)
9月13日(金)

A・Bとも10時～13時まで。メニューも同じです。

▷ところ 東北電力(株)五所川原営業所
(五所川原市宇田町113-1)

▷メニュー さげずし、小菊蒸し、ジャンローックオーバン

▷教材費 1,500円(3回分)

▷お申し込み 7月12日(金)お電話でどうぞ。
お客さまサービス課☎352151内線363

戦没者の遺族の皆さんへ

戦没者等の遺族(戦没者等死亡当時の3親等内の親族)で、次の要件を満たす方に特別弔慰金(額面18万円の国債)が支給されます。

①昭和60年4月1日から平成元年3月31日の間に、公務扶助料、遺族年金等の受給権者が遺族内にいなかった方。

②昭和60年4月2日から平成元年4月1日の間に、戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方。

※平成4年6月27日が請求期限となっていますので、請求手続きがまだお済みでない方は、市民課にお問い合わせください。(内線262)

危険物取扱者試験の実施

▷試験日 8月18日(日)

▷会場 青森工業高等学校

▷対象 一般

▷種別 乙種第4類

▷受付期間 7月3日～10日

※願書は消防本部(☎352019番)にあります。

◎事前講習会

▷講習日 8月2日～3日午前9時～午後5時

▷会場 市中央公民館2階会議室

※詳しいことは、木村石油(☎343165番)へ

特別保証制度のごあんない

市では、地域中小企業者の近代化と経営安定のため、県信用保証協会と協調して特別保証制度を実施しています。大いに活用してください。

	簡易小口資金	近代化資金
保証限度	500万円	2,000万円
期間	5年以内	7年以内
利率	年率8.70%以内	年率8.70%以内
保証料	年率0.95%	年率0.95%

※詳しいことは、県信用保証協会五所川原支所(☎354121番)へ。

ねふた作りに参加しませんか —市役所職員互助会—

只今、ねふた製作中です。紙貼り、着色等、誰にでもできる楽しい作業です。皆さんの参加をお待ちしています。

▷製作しているところ 市民文化会館うしろ

▷時間 午後5時～9時

▷問い合わせ 土木課 平山(内線227)

ほけんだより

市役所
35-2111
保健環境課
内線268・272

この欄の問い合わせ

胃・大腸がん検診のお知らせ

実施日	実施会場
7月8日(月)	コミュニティセンター飯詰
7月9日(火)	
7月10日(水)	高野文化センター
7月11日(木)	コミュニティセンター七和
7月12日(金)	コミュニティハウス原子

※この検診は、すでに受診申し込みをされた方のみが対象となっていますのでご注意ください。

人の命を救う

「愛の献血」にご協力を

期日	時間	場所
7月25日 (木)	午前10時から 午前11時30分まで	五所川原市農協三好支所前 (日赤奉仕団三好分団協賛)
	午後0時30分から 午後2時30分まで	東北電力五所川原営業所前
	午後3時から 午後4時まで	ホテルサンルート 五所川原前

全国一斉「愛の血液助け合い運動」実施中

あなたです きれいな街を
つくるのは

みんなの健康教室

- ▷日時 7月26日(金)午後1時
- ▷場所 市保健センター
- ▷講師 土佐典夫先生(白生会胃腸病院副院長)
- ▷テーマ 胆石の体外衝撃波破砕療法
- ▷主催 北五医師会・市保健協議会



扇風機は使用前に 必ず自己点検を

そろそろ扇風機が活躍する季節。安全に使うため、十分な点検を行いましょ。羽根の回転や、モータ部の熱、ニオイ、音などに異常があったら、次のチェックを。プラグが抜けていないか、タイマーツマミが「切」になっていないか、ガードが変形していないか、ガードや羽根の取り付けがゆるんでいないか、など。それでも異常があれば、発煙・発火の恐れがありますので、すぐにプラグを抜いて使用を中止してください。再使用の際には必ず販売店等にご相談ください。

飲んで乗る あなたは天国 家族は地獄
交通安全は家庭から

(平成3年)

県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会

	5月	累計	死者のうちシートベルト	飲酒運転による死者	
発生	705 (648)	2,981 (2,618)		死者のうちシートベルト	着用義務者 (着けなければならない人)
死者	13 (10)	49 (47)	非着用者 (着けていなかった人)		24
傷者	863 (784)	3,629 (3,278)	うち、着けていれば助かったと思われる人		22

()は前年。累計は1月から

交通マナー・アップ青森'91運動

(期間 6月1日~11月30日)

運動の重点

- ① 飲酒、暴走運転の追放
- ② 若年運転者、高齢者等の事故防止
- ③ シートベルトの正しい着用の徹底

シートベルト しめる心が 身を守る

みんなの迷惑 不法投棄は
やめましょ

7月1日現在で調査が行われています

事業所統計調査・商業統計調査

調査票の記入はもうお済みですか。ただ今、調査員が回収に伺っています。ご協力をお願いします。

企画調整課・統計調査係